

黄梅(オウバイ) 花言葉：優美、期待、恩恵

四万十川自然再生協議会が「手づくり郷土賞」を受賞

四万十周辺の66団体が加盟する四万十川自然再生協議会が、国土交通大臣表彰「手づくり郷土(ふるさと)賞(一般部門)」に選ばれ、平成29年2月16日、西尾正会長と澤良木庄一副会長に名波義昭四国地方整備局長から認定証と記念の盾が贈呈されました。

授与式では、平石英正事務局長が、平成14年度から実施している「四万十川の自然環境の保全・再生と地域活性化」を目指した息の長い取り組みが評価されたことを報告しました。また、名波局長と中平正宏四万十市長の祝辞を受け、松本公夫副会長が謝辞として「自然再生事業への意見・提案、地域でおなじみの「菜の花まつり」や自然観察会の開催、四万十川の魅力のPRなどに、国土交通省や四万十市と協働連携しながら取り組んできた。この賞を励みにさらに活動の輪を広げ、地域の皆様と一体となって頑張りたい」と今後に向けた決意を述べました。



認定証授与



共に汗を流したメンバーで記念撮影

「入田ヤナギ林 菜の花まつり」開催

「四万十川自然再生事業」で四万十川入田の河畔林の間伐を行ったことにより、菜の花が咲き始めて早10年！今年も3月4日(土)に菜の花まつり会場で四万十市観光開きが行われ、翌日にかけて様々なイベントが催されました。

日差しに映えるヤナギの芽吹きと菜の花の風景、祭りのざわめきの中に時折聞こえるウグイスのさえずりに春を感じる2日間、訪れた親子連れなど約3,600人は、食欲そぞるの香りに誘われて所せましと並ぶテントを巡り、地元入田地区や幡多の味覚に舌つづみ。また、環境保全と防災のコーナーでは、大人たちは災害時に食料にできる身近な野草(防災植物)の説明などに耳を傾け、子どもたちは四万十川の伝統漁具であるエビタマ作りなどに熱中し、皆さん、入田の自然や四万十川の文化を「五感」で満喫していました。



観光開き



四万十川PR



ゴリ漁見学



防災植物の説明



ミニバックホー体験



エビタマづくり体験

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも
掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

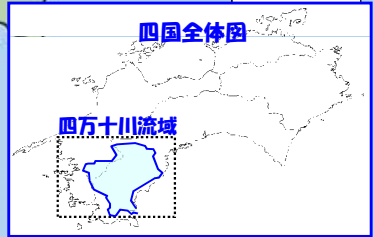
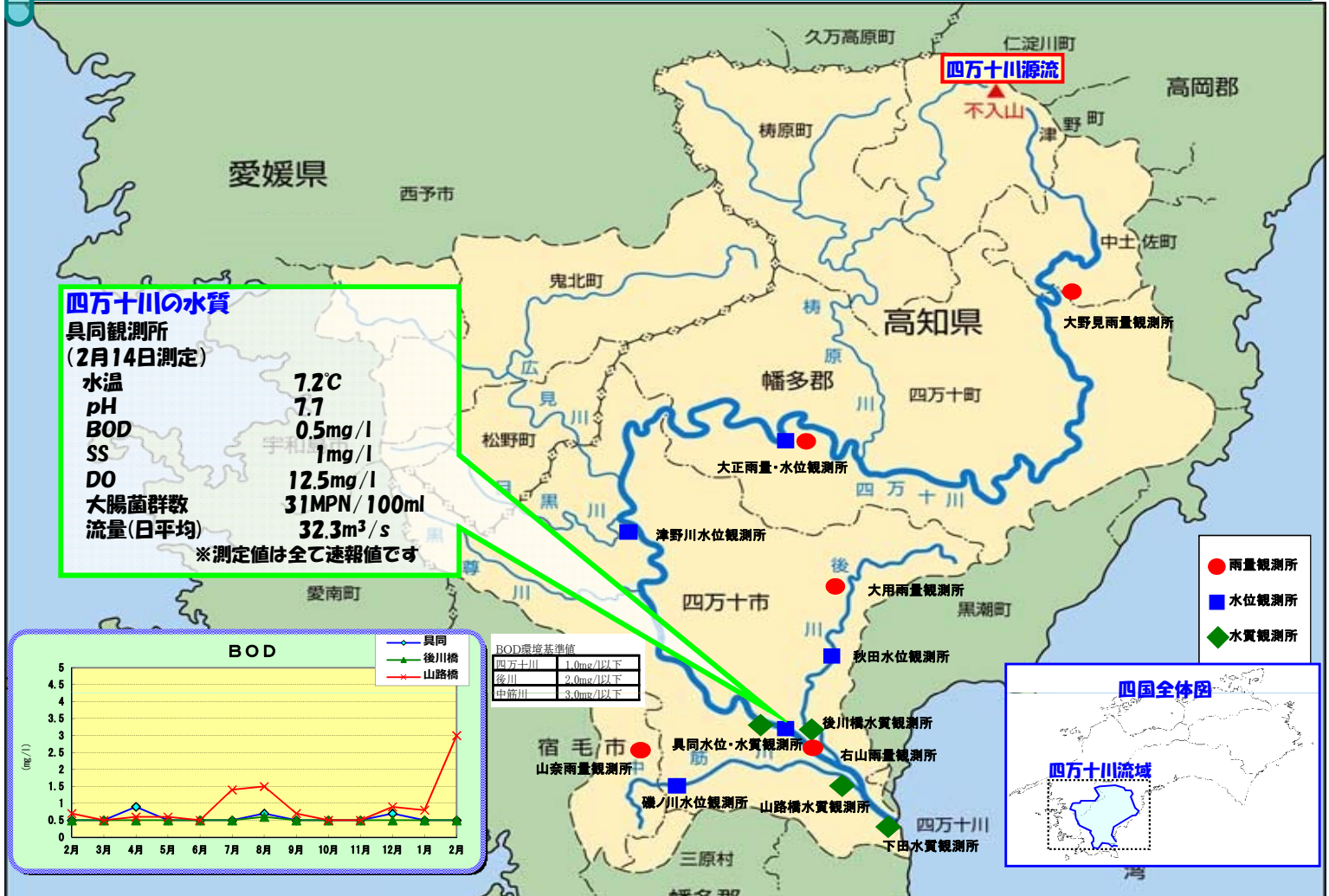
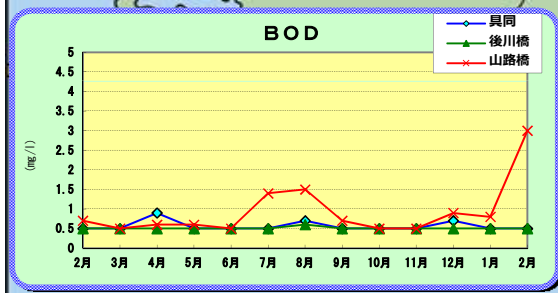
2月の四万十川の様子

四万十川の水質

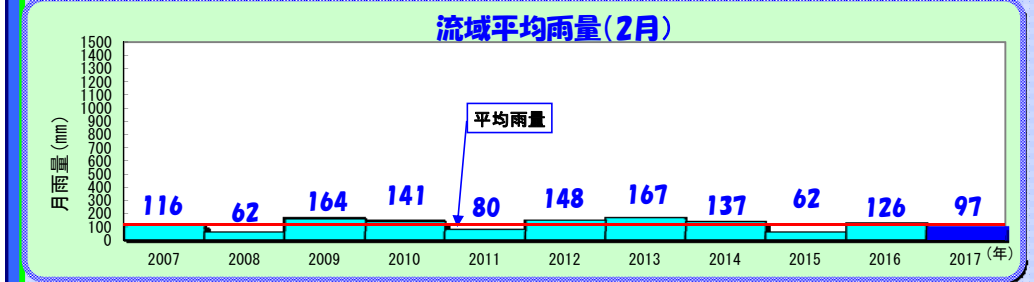
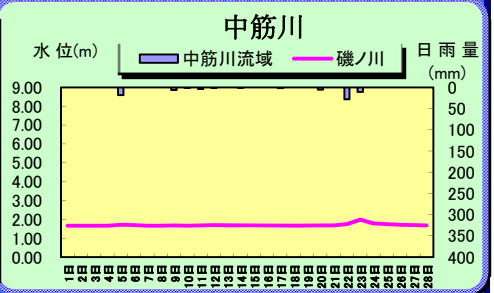
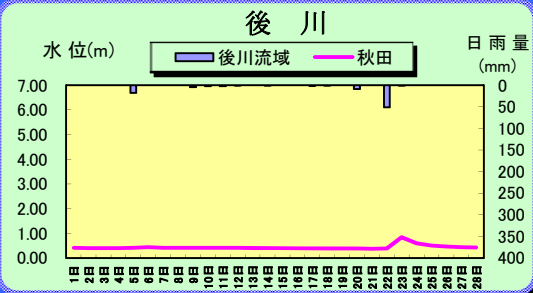
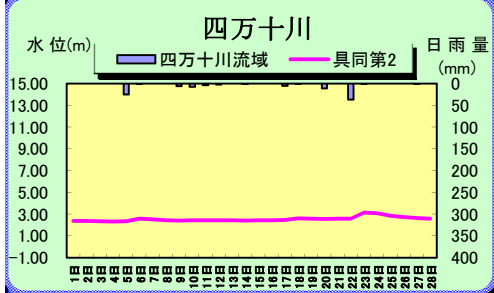
具同観測所
(2月14日測定)

水温	7.2°C
pH	7.7
BOD	0.5mg/l
SS	1mg/l
DO	12.5mg/l
大腸菌群数	31MPN/100ml
流量(日平均)	32.3m ³ /s

※測定値は全て速報値です



雨量・水位データ



2月の四万十川流域平均雨量97mmは平年の0.8倍程度の雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は120mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について、四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です。

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:3回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

川の防災情報 提供 国土交通省 水管理・国土保全局